

明德公園自然観察会 ～第20回～

○日にち 2008.9. 5(土) ○天気 晴れ

○参加者 一般参加者:大人7名(男性4名、女性3名)、子供2名 ※内初参加0名

指導員:2名(女性2名)辻 愛子、平松節子

★植物 ウメモドキ、アカメガシワ ★鳥 カワウ

★昆虫 ツクツクボウシ、ヒメホシカメムシ、ハイロチョッキリの落し物、ボクチョウガの糞、

今回は「ハイロチョッキリの落し物探し」と「ブラインドウォーク」をやってみました。この季節やっぱりハイロチョッキリの落し物はたくさん見つかりました。ハイロチョッキリの正体も見てみたかったのですが、見つかりませんでした。ブラインドウォークとは、2人ペアになって、1人が目を閉じて、もう1人が相手の手を引き、言葉は一切使わずに自分が感じる自然を相手に感じてもらうというワークです。おもしろいと感じる葉っぱを触らせてあげたり、切り株に座って鳥のさえずりを聞いてもらったりと相手に感じて欲しいと思う自然の魅力は様々です。目を閉じているほうは普段よりも目以外の感覚を研ぎ澄まして自然を感じることができ、とても楽しかったと好評でした。何よりも相手になった人の優しさや、次は何を魅せてくれるんだろうというワクワク感がとてもよかったです。わたしの番のとき、ハイ目を開けて～と目を開けるとそこに、バースデーケーキを用意してくれていて、この日ちょうど誕生日だったわたしには嬉しすぎるサプライズでした。。。メンバーの手作りしてくれたというケーキを、森の中でみんなで頂き、心あたたまる格別においしいケーキでした。森の中に、クズのツルが落ちていてそれを何人かですつながって持っていたのですが、自然と縄跳びに発展し、大縄跳びもやりました。次回はわらぞうりで森を歩いてみようという案がでて挑戦してみたいと思います。自然のつながりもそうですが、仲間とのあったかいつながりに心あたたまる一日でした。

